

2023トルコ南東部地震

TMAT 災害医療活動報告

2023 年 2 月 12 日 9:00

第 5 報

(以下現地時間)

8 : 00 頃

先遣隊 3 名によるミーティングを開始。本日は車両の手配が午後になってしまうため、午前中はアダナの宿舎で、通訳の調整、現地協力者との調整、本隊受入の調整、アダナ中心部での物資調達などを行うこととする。午後からは EMTCC 事務所に行き、オスマニエでの活動実施開始についての最終報告と、MDS 報告方法 (WHO EMT で決められた診療報告システム) の確認、その後オスマニエの活動拠点に行き、12 日からの本格活動開始に向けて準備を行う予定。

12 : 00 頃

本日午後予定していた車両手配が難しくなったため、オスマニエ活動拠点での準備は中止とした。代わりに、オスマニエ活動拠点のカウンターパートとなっている医師と電話でミーティングを行い、12 日以降の診療体制や、地元医薬品の情報などについて調整を行った。

14 : 00 頃

アダナにある EMTCC 事務所を訪問。オスマニエ活動拠点での診療開始について報告し、改めて了承を得られた。なお、MDS 報告について現在まだ体制が整っていないため、TMAT が活動を開始した場合の診療集計は行っておき、MDS 報告が開始された時点でまとめて報告する方法を取ることにした。なお、本日よりアダナの EMTCC に JDR (日本政府派遣の Japan Disaster Relief) 医療チームのメンバーが入られる予定で、MDS を管理する日本人医師も含まれるため、夕方に JDR と打ち合わせを実施することとした。

18 : 00 頃

JDR 医療チーム 5 名と面談。TMAT のこれまでの状況を説明。また、MDS の報告方法について確認を行った。MDS の報告が決まったら、坂元医師に連絡をいただけることになった。

日本時間 22 : 00 頃

現地での医療活動の決定を受け、医療チーム本隊第 1 陣の派遣を決定。

メンバーは以下 10 名。

なお、第 1 陣は本日 11 日と 13 日（月）朝の 2 班に分けて出発する。本日は第 1 班 6 名が出発。

【第 1 班】

隊長	鈴木 裕之	医師	（福岡徳洲会病院）
	合田 祥悟	医師	（札幌東徳洲会病院）
	佐藤 哲也	看護師	（湘南藤沢徳洲会病院）
	村上 歩紀	看護師	（宇治徳洲会病院）
	久保山 貴史	看護師	（福岡徳洲会病院）
	佐野 雅子	看護師	（四街道徳洲会病院）

【第 2 班】

村田 宇謙	医師	（湘南鎌倉総合病院）
浅野 昌子	看護師/ロジ担当兼	（成田富里徳洲会病院）
坂口 結斗	薬剤師	（中部徳洲会病院）
西沢 光明	事務職員/医療通訳	（札幌東徳洲会病院）

第 1 班 6 名は、羽田空港 22 : 50 発（TK199 便）にてイスタンブールに向けて出発。イスタンブールで通訳協力者 4 名と合流したのち、アダナに向かう予定。アダナには現地時間 12 日（月）昼過ぎに到着予定。

※第 2 班 4 名は 13 日（月）成田空港 9 : 45 発で出発する予定。

なお、今回の医療チーム派遣にあたり、TMAT の医療資器材管理をお願いしている四街道徳洲会病院（千葉県）の多くのスタッフの皆様に派遣物資準備のご協力いただきました。誠にありがとうございました。



本隊第 1 陣

上段左から：鈴木医師、久保山看護師、
合田医師、佐藤看護師

下段左から：佐野看護師、村上看護師



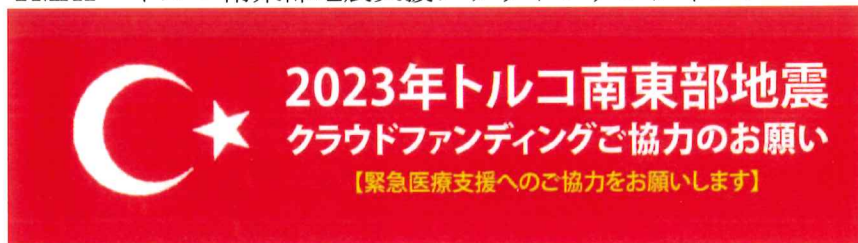
JDR との面談



物資準備の様子（四街道徳洲会病院）

なお、TMAT では今回のトルコ南東部地震支援に関するクラウドファンディングを開始しています。ぜひご協力いただきたいとともに、皆様のお知り合いにもお知らせいただけると幸いです。

TMAT トルコ南東部地震支援クラウドファンディング



事務局担当

野口 幸洋 （NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会東京本部）

阪木 志帆 （NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会東京本部）

文責 事務局 野口 幸洋